

(警察本部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
<p>1 令和2年7月豪雨からの創造的復興 【施策1】被災者・被災地域の1日も早い復旧・復興に向けた取組み 施策1-③災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり</p>	<p>105,678</p>	<p>50,336</p>	<p>1 警察施設災害復旧費 令和2年7月豪雨により被災した駐在所等の災害復旧工事、仮設駐在所の設置等を実施し、被災地域における警察活動の拠点の早期復旧を図った。</p> <p>(1) 災害復旧工事の実施</p> <p>① 改修工事（4施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八代警察署川岳駐在所 ・芦北警察署長宿舍 ・人吉警察署二日町交番及び一勝地駐在所 <p>② 解体工事（3施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八代警察署坂本駐在所 ・人吉警察署渡駐在所及び署長宿舍 <p>(2) 警察活動の拠点整備 八代警察署坂本駐在所敷地内に仮設駐在所を設置（令和2年10月）</p> <p>2 交通安全施設災害復旧費 令和2年7月豪雨により被災した交通安全施設の修繕等を実施し、被災地域における交通安全の確保及び円滑化を図った。</p> <p>(1) 交通安全施設の復旧</p> <p>① 信号機の緊急修繕 水没した信号制御機や灯器等23基のうち、22基を仮復旧 残り1基については、交差点際の橋が流失したため、現時点廃止</p> <p>② 道路標識の復旧 損壊した道路標識138本の全てを修繕</p> <p>(2) 設計委託費 被害を受けた信号機等の令和3年度中の本復旧に向け、工事図面の設計委託を実施</p>	<p>警察施設災害復旧費のうち P404～P405</p> <p>交通安全施設災害復旧費のうち P405</p>

(警察本部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名												
【施策2】 県内全域で取り組む災害に強い郷土づくり 施策2-①国土強靱化に向けた取り組み	7,507	7,123	1 災害用装備資機材の装備・充実 令和2年7月豪雨災害、平成28年熊本地震等から得られた教訓を踏まえ、豪雨災害、阿蘇山の噴火、南海トラフ地震等の各種大規模災害に備えた災害救助資機材を導入し、災害対処能力の向上を図った。	警察活動費のうち P354												
2 新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応 【施策1】 感染症対策の体制強化 施策1-①感染拡大防止対策及び相談・検査体制等の確保	60,267	35,106	1 警察活動感染症対策事業 感染症防止資機材を整備し、各種警察活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止を推進した。 (1) パルスオキシメーターを使用した被留置者等の体調管理による留置施設における感染拡大防止の実施 (2) 非接触型のアルコール感知器を使用した感染予防措置を徹底した交通取締活動の実施 (3) 非接触型体温計による各種講習等における検温の実施 (4) 来庁者用カウンターへのパネルの設置による交番等における飛沫感染防止対策の実施 (5) 警察車両へのオゾンガス式除染装置の積載による現場活動における感染症拡大防止対策の実施	警察活動費のうち P354～P355												
【施策2】 持続可能な社会の実現 施策2-①生活への支援、子供の居場所の確保、差別・犯罪の防止	137,863	131,480	1 「電話で『お金』詐欺」防止のための総合対策事業 「電話で『お金』詐欺」被害の防止に向けた各種施策を推進し、被害件数及び被害額が大幅に減少した。 (1) 県内の「電話で『お金』詐欺」被害の推移 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>増減(2年-元年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被害件数</td> <td>72件</td> <td>41件</td> <td>▲31件(▲43.1%)</td> </tr> <tr> <td>被害金額</td> <td>131,102</td> <td>49,358</td> <td>▲81,744(▲62.4%)</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年	令和2年	増減(2年-元年)	被害件数	72件	41件	▲31件(▲43.1%)	被害金額	131,102	49,358	▲81,744(▲62.4%)	警察活動費のうち P354
	令和元年	令和2年	増減(2年-元年)													
被害件数	72件	41件	▲31件(▲43.1%)													
被害金額	131,102	49,358	▲81,744(▲62.4%)													

(警察本部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
<p>(施策2-①生活への支援、子供の居場所の確保、差別・犯罪の防止)</p>			<p>(2) 「電話で『お金』詐欺」被害防止推進活動</p> <p>① 「電話で『お金』詐欺」の被害に遭いやすい高齢者世帯に対し、防犯機能付き電話機等を設置</p> <p>② 金融機関、コンビニエンスストア等と連携したキャンペーン及び声かけ、SNS等を活用した広報啓発活動の実施</p> <p>2 ストーカー行為等・DV対策の推進</p> <p>ストーカー行為者の検挙、カウンセリングの実施等により、被害者等の安全を確保するとともに行為の沈静化及び再犯防止を図った。</p> <p>(1) ストーカー事案対策の強化</p> <p>令和2年中のストーカー事案認知件数：425件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく文書警告：29件 ・ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令：32件 ・ストーカー行為等の規制等に関する法律違反による検挙：16件 ・他法律による検挙：24件 <p>(2) DV事案対策の強化</p> <p>令和2年中のDV事案認知件数：641件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者からの暴力及び被害者の保護等に関する法律に基づく保護命令違反による検挙：2件 ・他法律による検挙：82件 <p>(3) ストーカー行為等・DVから被害者を守る具体的取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストーカー行為者の特定、犯罪行為の証拠化等のため、被害者方等に監視カメラ等の設置(令和2年度設置件数：13件) ・地域精神科医療機関と連携し、再発防止を図るため、5人のストーカー行為者に対して精神医学・心理学的アプローチに係るカウンセリングの実施 <p>3 誰もが安心して歩ける繁華街対策事業</p> <p>繁華街における風俗営業店舗への立入り、客引き及び客待ち行為をさせない警戒等を実施し、環境浄化を図った。</p> <p>(1) 関係機関・団体との連携強化</p> <p>熊本市及び関係機関・団体との毎月の定例会議の開催、合同パトロール等を実施</p>	<p>警察活動費のうち P354～P355</p> <p>警察活動費のうち P354</p>

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																
(施策2-①生活への支援、子供の居場所の確保、差別・犯罪の防止)			<p>(2) 熊本県・熊本市条例施行に伴う周知活動の実施 熊本県風俗案内業の規制に関する条例及び熊本市客引き行為等の禁止に関する条例に基づく繁華街対策の周知活動の実施</p> <p>(3) 悪質な客引き、風俗店舗等の検挙 ① 悪質な客引き及びスカウト行為者の検挙 ② 無許可の風俗営業店及びゲーム機賭博店の摘発</p> <p>4 少年非行防止活動の推進 非行少年を生まない社会づくりに取り組むとともに、再び非行に走りかねない少年等の立ち直りを支援する活動を実施し、少年の規範意識の向上及び社会との絆の強化を図った。</p> <p>(1) 少年非行の現状</p> <table border="1" data-bbox="922 619 1888 919"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>増減(2年-元年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刑法犯少年数</td> <td>323人</td> <td>232人</td> <td>▲91人(▲28.2%)</td> </tr> <tr> <td>初発型非行少年数</td> <td>162人</td> <td>108人</td> <td>▲54人(▲33.3%)</td> </tr> <tr> <td>再非行少年数</td> <td>78人</td> <td>56人</td> <td>▲22人(▲28.2%)</td> </tr> <tr> <td>再非行者率</td> <td>24.1%</td> <td>24.1%</td> <td>±0</td> </tr> <tr> <td>特別法犯少年数</td> <td>70人</td> <td>74人</td> <td>+4人(+5.7%)</td> </tr> <tr> <td>薬物乱用少年数</td> <td>4人</td> <td>14人</td> <td>+10人(+250.0%)</td> </tr> <tr> <td>不良行為少年の補導数</td> <td>980人</td> <td>795人</td> <td>▲185人(▲18.9%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 学校との連携 ① 熊本県学校・警察相互連絡制度 ・警察から学校への連絡：448人 ・学校から警察への連絡：233件 ② スクールサポーター制度 ・児童生徒の問題行動等に対する児童生徒、教職員等への助言指導等：4,406回 ・非行・被害防止教育の支援：180回 ・防犯パトロール等による児童生徒の安全確保対策の実施：2,609回</p> <p>(3) 少年警察ボランティアとの連携 ① 少年指導委員との連携による風俗営業店舗への立入りによる環境浄化活動：81回 ② 非行少年及び継続補導少年に対するサポート活動等の実施：57回 ③ サイバー少年補導員のメールによる指導の実施：3,610回</p> <p>(4) 警察が行う児童の一時保護 令和2年中1,155人の要保護児童を児童相談所に通告</p>	区分	令和元年	令和2年	増減(2年-元年)	刑法犯少年数	323人	232人	▲91人(▲28.2%)	初発型非行少年数	162人	108人	▲54人(▲33.3%)	再非行少年数	78人	56人	▲22人(▲28.2%)	再非行者率	24.1%	24.1%	±0	特別法犯少年数	70人	74人	+4人(+5.7%)	薬物乱用少年数	4人	14人	+10人(+250.0%)	不良行為少年の補導数	980人	795人	▲185人(▲18.9%)	警察活動費のうち P354～P355
区分	令和元年	令和2年	増減(2年-元年)																																	
刑法犯少年数	323人	232人	▲91人(▲28.2%)																																	
初発型非行少年数	162人	108人	▲54人(▲33.3%)																																	
再非行少年数	78人	56人	▲22人(▲28.2%)																																	
再非行者率	24.1%	24.1%	±0																																	
特別法犯少年数	70人	74人	+4人(+5.7%)																																	
薬物乱用少年数	4人	14人	+10人(+250.0%)																																	
不良行為少年の補導数	980人	795人	▲185人(▲18.9%)																																	

(警察本部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																
(施策2-①生活への支援、子供の居場所の確保、差別・犯罪の防止)			(4) 関係機関・団体と連携した暴力団排除 国、熊本県及び関係団体と連携し、自治体が実施する公共事業、生活保護費の給付等及び民間企業が行う各種事業・取引から暴力団を排除するための取組を推進																																	
4 将来に向けた地方創生の取組み 【施策3】安全・安心な社会の実現 施策3-②子供からお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる地域づくり	63,374	63,374	1 交通安全施設等整備費のうち未就学児童通学路対策 未就学児の移動経路及び小学校の通学路において実施した点検結果に基づき、子供の交通安全の確保を推進した。 ・信号灯器のLED化及び音声案内付押ボタン箱の整備 ・道路標識・標示等の重点的な整備	警察活動費のうち P354 ~ P355																																
施策3-③一人ひとりが尊重され、自分らしく暮らせる社会の創造	5,768	4,563	1 犯罪被害者支援活動の推進 犯罪被害者等の被害回復及び二次的被害の防止・軽減を図るため、各種施策を推進した。 (1) 民間被害者支援団体との連携 被害者等への支援活動における活動基盤の強化を図るため、公益社団法人くまもと被害者支援センターとの連携を強化するとともに、同センターに対する補助金の交付を実施 <table border="1" data-bbox="922 799 1888 954"> <thead> <tr> <th>活動業務</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減(2年-元年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談業務(電話、メールなど)</td> <td>1,031件</td> <td>1,370件</td> <td>+339件(+32.9%)</td> </tr> <tr> <td>直接的支援業務(病院付添など)</td> <td>177件</td> <td>218件</td> <td>+41件(+23.2%)</td> </tr> <tr> <td>専門相談業務(弁護士など)</td> <td>31件</td> <td>51件</td> <td>+20件(+64.5%)</td> </tr> </tbody> </table> (2) 二次的被害の防止・軽減事業 犯罪被害直後の居住場所の確保、診断書料・カウンセリング費等の公費負担による被害者の精神的・経済的負担の軽減 <table border="1" data-bbox="922 1062 1888 1217"> <thead> <tr> <th>事業項目</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減(2年-元年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中長期的避難施設借上事業</td> <td>2件</td> <td>6件</td> <td>+4件(+200.0%)</td> </tr> <tr> <td>診断書手数料等の公費負担事業</td> <td>94件</td> <td>167件</td> <td>+73件(+77.7%)</td> </tr> <tr> <td>職員メンタルヘルス対策事業</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>+1件(+100.0%)</td> </tr> </tbody> </table>	活動業務	令和元年度	令和2年度	増減(2年-元年)	相談業務(電話、メールなど)	1,031件	1,370件	+339件(+32.9%)	直接的支援業務(病院付添など)	177件	218件	+41件(+23.2%)	専門相談業務(弁護士など)	31件	51件	+20件(+64.5%)	事業項目	令和元年度	令和2年度	増減(2年-元年)	中長期的避難施設借上事業	2件	6件	+4件(+200.0%)	診断書手数料等の公費負担事業	94件	167件	+73件(+77.7%)	職員メンタルヘルス対策事業	0件	1件	+1件(+100.0%)	警察活動費のうち P354 ~ P355
活動業務	令和元年度	令和2年度	増減(2年-元年)																																	
相談業務(電話、メールなど)	1,031件	1,370件	+339件(+32.9%)																																	
直接的支援業務(病院付添など)	177件	218件	+41件(+23.2%)																																	
専門相談業務(弁護士など)	31件	51件	+20件(+64.5%)																																	
事業項目	令和元年度	令和2年度	増減(2年-元年)																																	
中長期的避難施設借上事業	2件	6件	+4件(+200.0%)																																	
診断書手数料等の公費負担事業	94件	167件	+73件(+77.7%)																																	
職員メンタルヘルス対策事業	0件	1件	+1件(+100.0%)																																	
【施策4】魅力ある地域づくり 施策4-①交通体系の最適化	1,374,402	1,372,941	1 交通安全施設等整備費のうち交通円滑化対策 交通の安全と円滑を確保するため、交通安全施設等の整備を実施した。 (1) 道路の新設、改良に伴う交通安全施設等の整備 道路の新設、交差点改良等に伴う信号機の新設、道路標識・標示の高輝度化等の実施	警察活動費のうち P354 ~ P355																																

(警察本部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策4-①交通体系の最適化)			(2) 交通管制システムの整備 光ビーコンや車両感知器等の交通管制システム機器の整備 (3) 災害に備えた交通安全施設等の整備 ① 信号灯器のLED化による軽量化、信号柱の鋼管柱への建替え ② 自動起動発動発電機の整備	
6 その他 (9) 警察組織の基盤整備	812,462	803,985	1 阿蘇警察署の整備 阿蘇警察署新庁舎については、旧庁舎（昭和48年3月建築）の過去の被災状況等から、被災のリスクが低い適地に移転するとともに、山岳救助隊の訓練施設を併設するなど、耐災性を強化した警察活動の拠点として建替を行った。 (1) 新庁舎の所在地等 ① 所在地：阿蘇市黒川1306番地1（敷地面積7,227.05㎡） ② 総工費：約17億9,200万円（工期：平成30年10月11日～令和2年6月29日） (2) 新庁舎の建設内容 ① 庁舎（RC造3階建2,621.05㎡） ② その他（車庫、倉庫、押収車両置場、駐輪場、署長宿舎） 2 上天草警察署の整備 上天草警察署新庁舎については、現庁舎（昭和44年3月）の老朽化、狭隘化及び耐震性に係る課題、職員宿舎が土砂災害特別警戒区域に位置している状況等を踏まえ、敷地を拡張の上、職員宿舎を併合した庁舎として現地建替を行うため、令和2年度に設計委託等を実施した。 (1) 新庁舎の所在地 上天草市大矢野町中11582番地3（拡張後敷地面積5,522.03㎡） (2) 新庁舎の建設内容 ① 庁舎（S造3階建2,824.13㎡） ② その他（車庫、倉庫、駐輪場） (3) 新庁舎の建設スケジュール 平成30年度：測量 令和元年度～2年度：用地購入及び設計 令和2年度：地質調査 令和3年度～5年度：庁舎建設工事	警察施設費のうち P351～P352 警察施設費のうち P351～P352